

僕の彼女は 野球部マネージャー

ver.2.0

———そして合宿へ（※キャプテンはヤリチン）

あらくれ

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





ARAKURE
TA
MONOTACHI

僕は田舎の小さな高校で
野球部に所属していた

部員数はギリギリ

次の年に3年生が
引退すれば
試合をすることも
できなくなる



最後に全国大会に
出場するぞと監督が
意気込んでいたわけだ

僕はそもそも
野球が好きで
入部したわけでは
なかったのです
参加したく
なかったけれど

野球部のキャプテン
坂上部長が怖くて
辞めることもできずにいた

荒
Wakura

荒高

ただ一つ
高校生活で
楽しかったことは

僕には可愛い彼女が
いたことだ

土屋晴美さん
高校一年生16歳

クラスは違うけれど
同年の彼女

図書委員だった
僕たちは

図書室で二人
過ごすうちに
お互い惹かれ合った

図書室



この交際を
ふたりだけの
秘密にした

田舎の小さな町
小さな学校で
あまり目立ちたく
なかつた僕たちは



付き合っていていくうちに
土屋さんは僕の好みに
合わせるように

髪はショートに
眼鏡はコンタクトへ

そして僕が
野球部に入部すると
彼女もまた
マネージャーとして
入部した

うれしさ半分
心配が半分だった

そうして
合宿初日の夜

男子大部屋

2組の泉いるじゃん
バスケ部の

おー

あいつ性癖
ネトラレなんだぜ

3年生たち

家行ったら
AVも漫画も
人妻とか
ネトラレモノばっか

すげー
変態じゃね?

僕たち下級生は
厳しい監督の
言いつけを守り
消灯時間には布団に入り
就寝していた

ネトラレって?

え...?

オレもよく
知らねーけど
自分の彼女とか
嫁とかが他の男に
ヤラれるとか
そんなの

その何が
いいんだよ
意味わからん

いやオレも
全然わかんねーけど
人妻とかがおっさんと
温泉旅行いって
酔わされて
ヤラれちゃうとか
同窓会で元彼に
お持ち帰りされちゃうとか
すげーあるんだよ

めっちゃ
早口じゃん...
そんな
好きな奴いるか?

坂上部長以下
3年生たちは
いつもの通りだ

だから2組の
泉がそうなんだよ

じゃあ泉の彼女寝取ったら
めっちゃ喜ぶんじゃないか

泉に彼女いねーよ

ぎやはは

お前ら
あいつら寝てんだから
静かにしてやれ
つか
はよ寝ろ

あれ、坂上さんは
どっかいくんすか

フハ

こんな男ばっかの部屋
暑苦しいからよ

ちよい女子の部屋
行ってくるわ



なんすかそれー

女子部屋って
言っても
マネージャーと
大久保センセーしか
いないじゃないすか

こっちより
まじだろ

僕は眠れず
布団の中で
寝たふりをして

うえー
俺も行くかな

ばーか
ついてくんよ
邪魔だから



なんすか
わんちゃんあれば
ヤツてこよーとか
おもってんすか？

聞きたくもない
不良たちの話を
聞いていた

ワンチャンじゃねーよ
ツーもスリーもあるわ

えーどつちとすか
マネージャー？
大久保センセー？



そしてー

ヤレるなら
どつちでもいいわ

ヒュー

坂上部長が
僕の心臓を鷲掴みに
するようなことを
言った

布団の中で
外に聞こえるんじや
ないかというほど
僕の心臓が
激しく鼓動している

ヤレる？
ヤレるって…
なんだ……？

うまく理解できない
ただただ焦燥感だけが
募っていく――



あーあほんとに
行っちゃったよ
坂上さん

なあ…
ワンチャン
あるかな…？

ねーだろ

…そっか

大久保先生
結婚してるしな

お、ネトラレか？

ばーか
現実でそんなあるかよ
エロ漫画じゃねーんだから

それに
女子の隣の部屋
監督だったろ

見つかったら
しばき倒されるって

そ、そうだ
大久保先生も
大橋監督もいるんだ

先生ふたりが
いるなら大丈夫だ

漫画でもそうじゃないか
不良たちの企みが
思い通りになることなんて
ないんだから

ヒロインの危機には
主人公が絶対
助けてくれる――
そう思っていた

土屋さんがこの合宿に
参加することに
否定的だったのは
僕くらいだった

マネージャーとして
土屋さんが一緒に
行きたいと言ったとき
監督も男子部員も
みんな賛成した

土屋さんには
少しでも僕と
一緒にいる時間が
欲しかったと
後で言われたら

無理に反対
できなくなつて
しまったのだ

ただ男子部員のなか
女子一人はさすがに
問題があるということ

大久保先生がつきそいで
この合宿に来てくれる
ことになったのだ

ただ一つ気になるのは
野球部キャプテン
坂上部長の存在だ

坂上部長は
何かの格闘技で
黒帯を持っているらしい

他校の不良百人を
ひとりポコポコに
したなどという伝説を
いくつも持っている

野球部の3年生は
皆いわゆる不良と
いうやつで

その中でも坂上部長は
一目置かれている

そんな絶対
入部したくない
野球部に

僕が少し足が速いと
いうだけで
坂上部長にむりやり
入部させられたのが
ことの始まりだった

坂上さん
彼女いるって
言ってなかった？

えーそうだっけ？
俺はセフレいるって
聞いたことあるけどな
ほんとかどーか
知らねーけど

でもさー
坂上さんの女って
見たこと無いよな

あーでも
ハメ撮りの
写真見せてもらった
ことあるぜ

ネットで
拾ったやつかも
しれねーけど

相変わらず
不良たちは
くだらない話を
している

ぎやはは

眠れない——

3年生たちの
ひそひそ声が
耳障りに布団の中へ
侵入してくる

坂上部長が
どこへ行ったのか

土屋さんが今
どうしているのか

そのことが
気になって
しかたがない

さつきもさー
女子部屋行くとか
行ってたけど
トイレでシコって
たりして

ぶふっ！
それ言ったら
殺されつぞ

マジで
童貞だったりして

ソレはねーだろ

坂上部長！

声に交じって
なぜか時計の音が
大きく聞こえる



大丈夫
大久保先生も
大橋監督も
近くにいるんだから
何かあるはずが無い

そう何度も
言い聞かせる

こんなに不安なら
もういつそ寝てしまつて
朝になってしまえば
いいのに……

桐宮コト

土屋さんの
顔が頭から離れない

お前も童貞だろ

童貞ちげーわ

好き
せま

え、まじ？

え……おまえ
まさか……

え……

え……

俺さー……
実はさー……

なんだよ

マネージャー
いるじゃん

おう？

3年生の声がるさい
話す内容がイライラさせる……

結構いいなって
思ってたんだよな

はははっ
好きってコト？

いや……
好きっていうかさ

優しいじゃん
俺らみたいな奴にも

ちよつと
気になつてる
つていうか……

ああああああ
うるさああああ

ふーん
告つちまえば
いいじゃん
彼氏いない
つて言つてた
だろ？

まあでも可愛いよな
マネージャー
地味っていうか
素朴な感じ

お前もかよ

ってかさ
いま坂上さん
マネージャーとこ
行ってんじゃねーの？

どうする？
ヤラれちゃってたら

本当に
お前らの話は
面白くない

いやいや
ないでしょさすがに

マジでやめてくれ
へこむから

これがネトラレって
奴なのか…

ちげーだろ
マネージャーは
お前の彼女でも
ないんだから

そ、そうか

いや、でも
胸がさ
なんかもやもやして
苦しいんだよな…

お前ら
頭おかしいん
じゃないのか

坂上さん
戻って
こないのかな

なあ
ちよつと見に
いかね？

気にしすぎ
マネージャーは
大久保先生と
一緒なんだから
なんもねーよ

それに
監督に見つかつたら
朝まで立ち腹筋だぞ

うーん…じゃあトイレ
みんなで行こうぜ

俺はパス

トイレで坂上さん
シコってるの
鉢合わせしたら
殺されるし

わかつたよ
じゃあ俺
ひとり
行ってくる

頼むからもう
死んでくれ…っ

おーイケイケ
ポコポコにされてこい

3年生がひとり
部屋を出ていった

声からして
相原先輩だろう

あいつマネージャー
好きだったのかよ
てかお前も
好きなの？

坂上部長を
連れ戻して
くれないだろうか

あー俺はふつーに
ヤリてーって感じ

そっちかよ

じゃあ卒業する前に
俺らでヤツちやわね？
ふつーに呼び出したら
どこでも来るでしょ

そだな
ってか想像したら
勃ってきたかも

ふつーふつーって
バカじゃないのか

この合宿中に
なんとか
ヤレねーかなー

最悪な妄想が
頭に浮かんでくる

やっぱり土屋さんが
合宿参加するの
しつかり止めとけば
よかった

僕と合宿するのを
楽しみだと言っていた
土屋さん……

全国大会の
ベンチで僕を
応援するのが夢だと
語った土屋さん……

明日 朝すぐに
土屋さんを
家に帰らせよう……



あいつ
無事に戻って
くるかな

監督に見つかって
立ち腹筋か

坂上さんに見つかって
ポコポコになってる
どっち賭ける？

あー
どっちかなー

どっちも
見てーなー

ひで



ドアノブの
回る音が鳴り
誰かが入ってきた

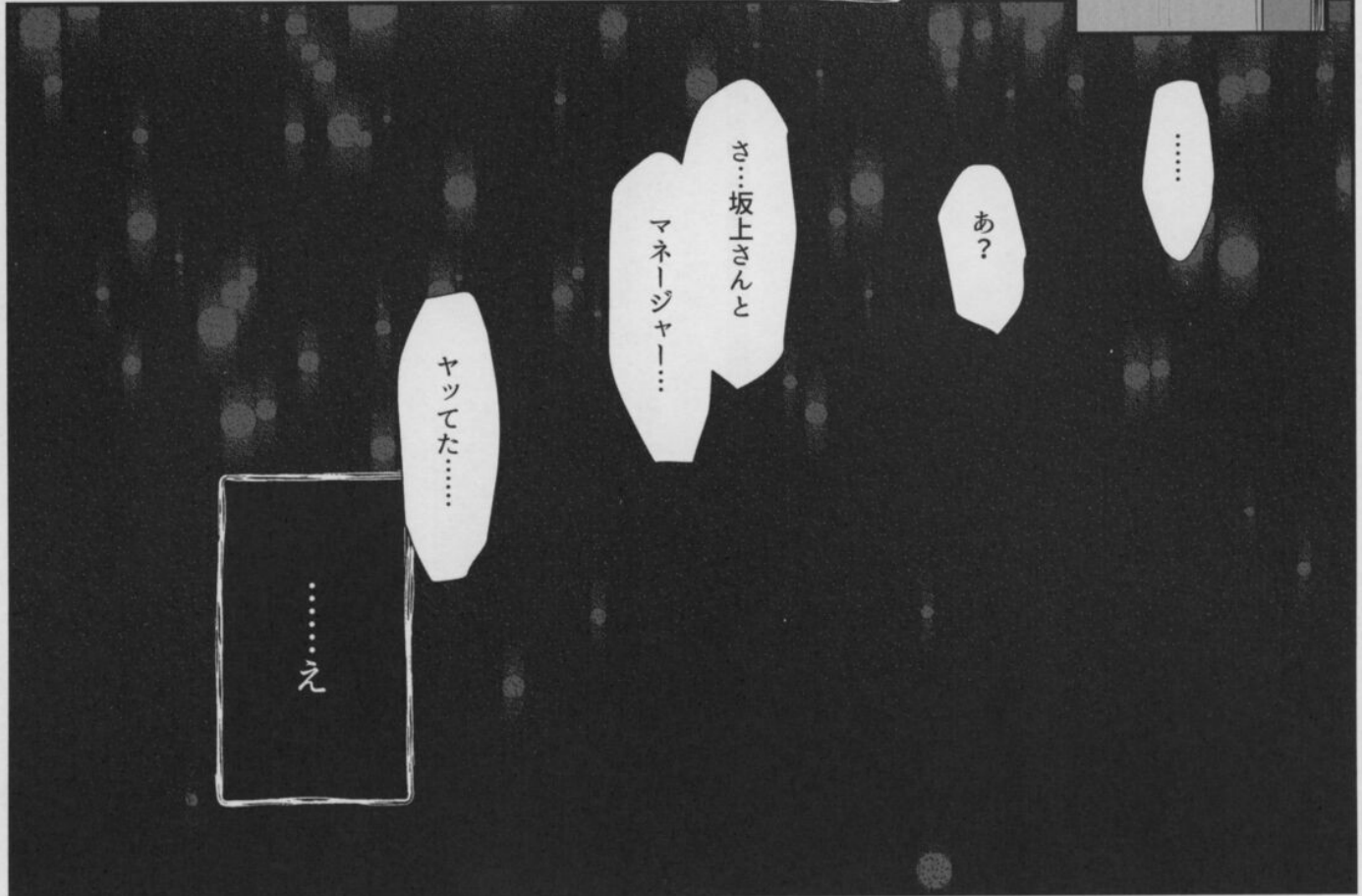
おー無事
だったか

どうした？

坂上部長で
あつてくれと願う

なんだよ

しゃべれよ



……

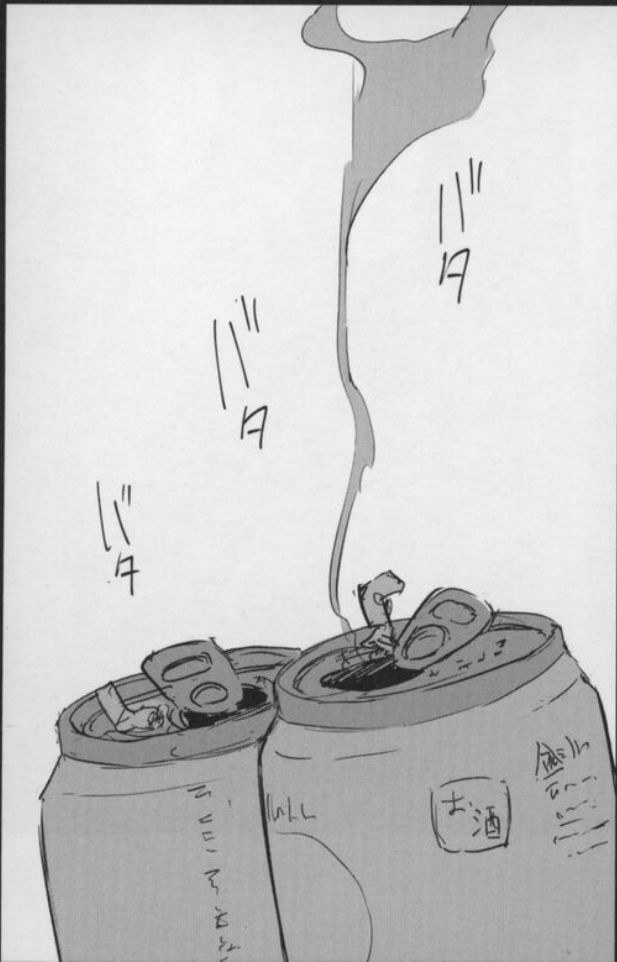
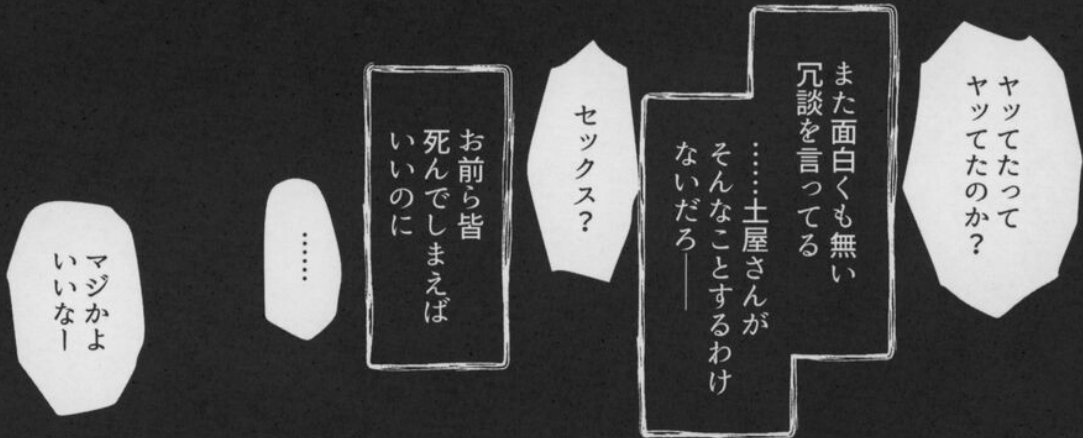
あ？

さ…坂上さんと

マネージャー…

ヤッてた…

……え



うそだ

僕は勘違いしてたんだ

これは少年漫画じゃない

うそだ

うそだ

うそだ

うそだ

意味がわからない

ヒロインのピンチに
駆けつける主人公なんていない

ヤッてた？

体が熱い

汗があふれ出る

僕は……？

気持ち悪い……

吐きそう

誰か

鳴り
鳴り
鳴り
鳴り
鳴り

少し前

大久保先生と
マネージャーの
宿泊部屋

こんばんわー

マネージャーを
夜這いにきましたー

おい
土屋…

お
なんだ
もう
寝てんのか

おーい
起きないと
このまま
ヤツちやうぞ

土屋ー

は…はい

ん……？

えっと…
大久保先生は？

さあ？

坂上先輩…？

ど…どうしたん
ですか？

え…っ

よっ





まあとりあえず全部脱ぐか

ほら見てみるよ土屋

俺のチンポバッキバキ

はー

はー

はー

!!



桐島ポコポコにして目の前でお前を犯してやってもいいんだぞ?

3/4

土屋あ優しくしてるうちに言うこと聞いとけよ



坂上先輩...

でも...わたし...

い...いや...です...

チツ...



ほらわかつたら腰あげる

ツ...

ズル

ズル

マネージャーが部長に口答えすんじゃないよ

う...

ガス



泣くなって
土屋

冗談だよ

俺が
そんなこと
するわけ
ないだろ？

ほら
足開け
優しくして
やるから

ん

グッ

ぐっ

ん

ん



ほら

ん

ち...ちが



ん
ん
ん
ん

はは
なんだよ

ん

膣内⁺すげー
濡れて
きたじゃん



任せとけよ
桐島より
気持ちよく
してやる

いや...

ひ...っ

坂上...
せんば...
おねが...
い...
します...

う...
う...
っ

やめ...
て





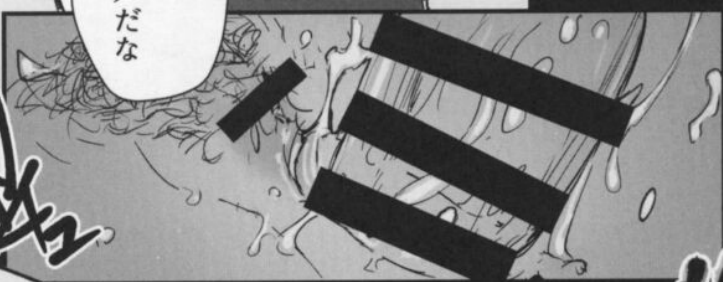
気持ちいいか
土屋

あっあっ

もう
膣内
ヌルヌルだな



よれ
本気に
突くぞ



びしょ

びしょ

びしょ



ズル...



ズル...ズル...ズル...



ズル...

ズル...ズル...

ズル...

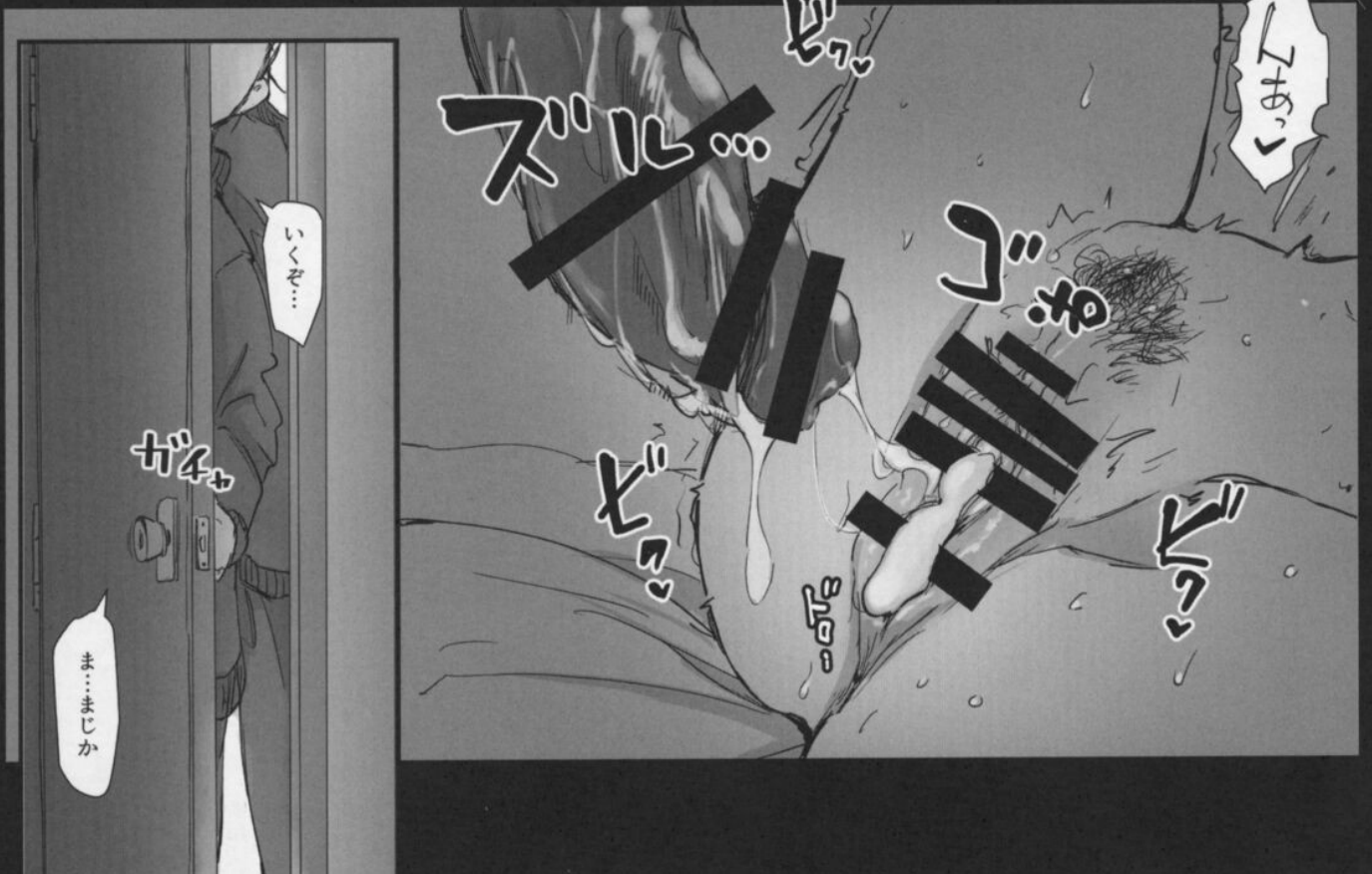
ズル...



ズル...ズル...

ズル...

ズル...



ズル...

ズル...

ズル...

ズル...

ズル...

ガガ...

ま...まじか

ス〜ス...

おじやま
しまーす…

あつ?
なんだ
お前ら

坂上さーん
ずるいつすよー
俺らも
呼んで
くださいよ

なんだよお前ら
来んなって
言つたら

うおっ!
坂上さんっ
まじでヤツちや
つてるじゃん

マジかよ…

ヤバツ
マネージャー
えつろ

いいなー

こら
入つてくんな
とりあえず
部屋で待つてろ

それは
ないつすよー

もう一発
ヤツたら
戻るから

交代つす
よねっ!?

わかった
わかった

ふっ

ふっ

ふっ

ふっ

うひよーっ

うっ!

マジで?

マジで
いいんすか?

ほら
行けつて

邪魔すんな

うーつす

わりいな
土屋

あいつらには
来んなって
言ってたんだけどよ

まあでも
お前マネージャー
だもんな

合宿中くらい

あいつらにも
ヤラしてやれよ

ほら
舌絡ませろ

エロキス
しようぜ

ちゅ

ん...

ちゅ

ん

ちゅ

ちゅ

かわいいな
土屋

はー

はー

最初っから
そうしてろよ

ちゅ...ちゅ

ちゅ



合宿に来て
初日が終わり

寝ていたら
いつの間にか
坂上先輩がいた

大久保先生は
なぜか
いなくて

そうして
嫌だって
言ったのに

桐島くんとのことを
脅されて

わたしは
坂上先輩に
犯された……



無理矢理なのに

わたしのアソコは
濡れてしまって

桐島くんが
同じ建物に
いるのに

どんどん
気持ちよく
なって……



嫌なはずなのに
何度かイッてしまった

頭が真っ白になって

あとはもう
わけがわから
なくなつて……

す……

坂上先輩の
言う通りにしていた

口も使え

掃除も
マネージャーの
仕事だからな

はじめての
フェラチオ

丁寧に
舐めろよ

さっきまで
わたしの膣奥に
入っていたモノ

舐めると舌先で
ピクピクと大きく
硬くなった

それ
気持ちいいぞ
土屋

なぜか
嫌悪感も抵抗感も
湧いてこなかった

これくらい
奥まで
頑張れよ

ほら
もっと

坂上先輩のこと…
好きでもないのに

ん…っ
ぐう…

フェラチオ



それはとても
いやらしい形を
している

ふう

次はお前が
上になれよ

ふう

もう入るだろ
土屋

ふう



ふう

ふう

マネージャー
だろ？

とても……
気持ちよさそうで

きっちり
処理しろよ

ぬぐ

土屋が
勃たせたん
だからな

ふう

ふう

やっぱり
すごく
気持ちよかった…



は

は

は

は

は



よしよし
偉いぞ

ほら
土屋が気持ち
いいように
動いてみる

はー

…は

はー



桐島くんとしか
したことなかった

初めての
経験は…

坂上先輩に
あつという間に
塗り替えられて

ん

ん

ぬち

は

あ



アアユ

アアユ

セックスの
気持ちよさを

教えられて
しまった

…

…

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン





コシ
コシ

ガク

あー…
マネージャー…
いる？

入っても
いいかな…？

…はい
どうぞ……

僕の彼女は野球部マネージャー ver.2.0

—そして合宿へ(キャプテンはヤリチン)

サークル あらくれた者たち

著者 あらくれ

発行日 2022.6.5

arakurepoppo@yahoo.co.jp



印刷所 緑陽社



2022 北海道comitia15

